

# パタゴニア大自然～ パイン国立公園と名峰フィッツロイの旅



パイン国立公園

## パタゴニアの魅力

パタゴニアという言葉を文明社会に伝えたのは、16世紀初めのマゼラン一行でした。新大陸に沿って南へと航海をつづけた彼らとはある浜辺で、大きな足(パタゴン)の原住民に出会い、驚いたといいます。パタゴン、パタゴネス、パタゴニア、その出会いがこの地の名前を決めることとなりました。

以来、このパタゴニアに惹かれた人々はあとを絶ちません。生物学者ダーウィン、作家サン・テグジュペリなど、多くの人々がこの「地の果て」を愛し、旅をしました。彼らの報告は、今でも多くの人々をこの地へと誘っています。このたびは、チリ・パタゴニアの**パイン国立公園**、そしてアルゼンチン・パタゴニアの**フィッツロイ**と日本でも有名な「生き続ける氷河」**ペリト・モレノ**をゆとりの日程でご案内いたします。

**3月のパタゴニアは、氷河崩落の瞬間がよりご覧いただけるチャンスです。**

**ご旅行期間とご旅行料金** [旅行代金に燃油サーチャージが含まれております]  
**2024年 3月12日(火)発～3月23日(土)着…¥1,194,000** お一人部屋利用追加料金 ¥125,000

## ツアーのポイント

- カナダを経由してブエノスアイレスに入りますので、アメリカビザ取得の煩わしさがありません。
- パタゴニアの象徴的な訪問地を丁寧に巡ります。毎日がハイライトの旅です。
- エル・チャルテン、エル・カラファテでそれぞれ2連泊し、パイン国立公園にはたっぷり3連泊です。
- エル・チャルテンでは、朝日に照らされるフィッツロイ山の鑑賞へご案内します。



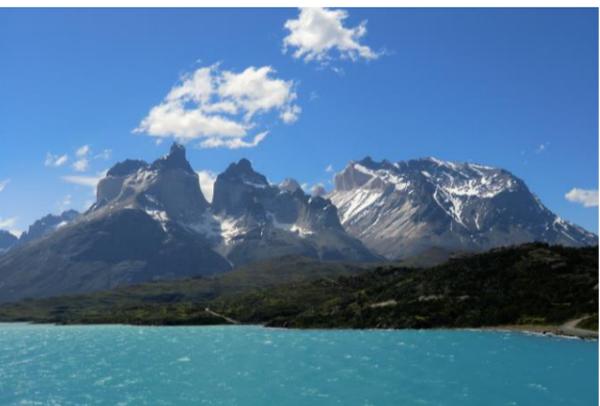
ペリトモレノ氷河

## フィッツロイ峰の朝焼け(イメージ)



## フィッツロイ

フィッツロイ峰(3359m)は、チリとアルゼンチンの国境にあり、頂上は針のように尖っています。フィッツロイは別名チャルテンと呼ばれ、南部大陸氷原に隣接し、その影響で雲が発生しやすく、いつも山頂付近には煙を吐いたように雲がまとわり付いています。そのため、先住民のインディヘナは、「チャルテン(煙を吐く山)」と呼びました。**チャルテンに連泊**して、時間ごとに姿を変える**雄峰フィッツロイ**をたっぷりご覧いただけます。



## パイン国立公園

パイン国立公園は、広さが24万2,242ヘクタール(北海道の3分の1)あり、アンデス山脈の一部で、山の高さは2,000m～3,050mです。公園内には、**クエルノス・デル・パイン(パインの角)**や**トールス・デル・パイン(パインの塔)**といった岩峰をはじめ、グレイ湖、ペオエ湖といったすばらしい自然があり、通常の大気汚染観測器では数値が出ずに測定が不可能なほど、澄んだ空気に満ちています。パイン国立公園には、**ゆとりの3連泊**。「パインの角」と呼ばれるクエルノスの鋭峰を真正面にご覧いただけるハイキングもお楽しみいただけます。



## ご旅行条件

- 募集人員/12名様定員
- 最少催行人員/8名様
- 全食事付/朝食8回、昼食8回、夕食8回
- カナダ電子渡航認証システム(eTA)取得手数料/¥6,000(弊社取得の場合、別途必要)※すでに取得済の方(5年以内)は必要ありません。
- 千歳・羽田空港使用料/¥4,430(別途必要)
- 国際観光旅客税[出国税]/¥1,000(別途必要)
- 旅行代金には、海外の空港税、出国税、航空保安税が含まれております。
- 弊社では燃油サーチャージを別途徴収いたしません。
- 千歳空港より、全行程社員添乗員同行
- トランク往復無料託送サービス

[ご自宅～空港～ご自宅]

※羽田発着: ¥10,000引  
 ※ビジネスクラス利用追加料金はお問合せください。



## ご利用予定ホテル

- ブエノスアイレス**/リパティ・ホテル、メリア、デ・ラス・アメリカス、アルヘンタ
  - パイン国立公園**/ペオエ・ホテル、ラストレス、ホステリア・グレイ、セラノ、ラゴ・プレイ、リオセラノ
  - エル・チャルテン**/ラ・アルデア、フィッツロイ・イン、エル・ピラール、センデロス、カレンシエン
  - エル・カラファテ**/ロチェスター・カラファテ、ホテル・エル・キホーテ、カルケン、ポスタ・スル・ホテル、ラス・ドウナス、パタゴニア・クイーン、カペンケ
- ※上記ホテル又は同等クラスとなります。  
 ※一部宿泊地はシャワーのみとなります。予めお含みおきください。



(注1)天候により、ご覧いただけない場合がございます。予めご了承ください。  
 (注2)カラファテからブエノスアイレスへのフライトはリオガジェゴスからの便に変更となる場合がございます。  
 ※右記の「○」はお食事の有を示します。「▶」は機内食、「×」の食事は含まれておりません。

都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1 千歳 羽田 トロント	スーツケース無料託送サービス ご自宅～空港 ■午後、国内線にて、羽田空港へ。 ■夕刻、羽田より、エア・カナダにてカナダのトロントを経由して、アルゼンチン首都・ブエノスアイレスへ[18:55発]。 日付変更線通過 [機中泊]
2 ブエノスアイレス	■午後、ブエノスアイレス到着[15:05着]。 ■着後、専用車にてホテルへ。 [機中泊][ブエノスアイレス泊]
3 ブエノスアイレス エル・カラファテ パイン国立公園	■午前、航空機にて、アルヘンティエー湖畔の町 <b>エル・カラファテ</b> へ。 ■着後、専用バスにて、国境を越えて、チリへ入国し、アンデス山脈とフィヨルドに囲まれた <b>世界遺産 パイン国立公園</b> へ。 <<パイン国立公園に3連泊です>> [パイン国立公園泊]
4 パイン国立公園  (グレイ湖)	■2日間にわたり、 <b>パイン国立公園</b> をご案内いたします。 ■午前、ペオエ湖やノルデンフェールド湖のビューポイント、また、サルト・グランデ(大海)、クエルノス・デル・パイン(パインの角)、パイン・グランデの眺望をお楽しみいただける展望台までのハイキングへご案内いたします(約2時間)。 ■午後、 <b>グレイ湖</b> へ。グレイ湖畔を散策します。「パタゴニアの風」を体感してください。 [パイン国立公園泊]
5 パイン国立公園	■引き続き <b>パイン国立公園</b> を巡ります。フラミンゴの生息するラスチスネス湖、パインの滝、コバルトブルーのアズール湖、アマールガ湖、トールス・デル・パイン(パインの塔)など、パイン国立公園北部をご案内いたします。グアナコやコンドルなど野生動物との出会いも楽しみです。 [パイン国立公園泊]
6 パイン国立公園  エル・チャルテン	■専用バスにて国境を越えて、アルゼンチンへ入国し、雄峰フィッツロイ山麓の <b>エル・チャルテン</b> へ。乾燥した広大なパンパ大平原を走ります。途中、レオナ川付近で休憩し、パタゴニア地方の典型的な景観を眺めます。 ■昼食は名物のラム肉のグリル[アサード]です。 <<南パタゴニア最高峰フィッツロイ山麓に連泊です>> [エル・チャルテン泊]
7 エル・チャルテン	■早朝、パタゴニアで最も美しいといわれる朝日に照らされた <b>フィッツロイ峰</b> (3359m)をご覧いただけます(注1)。 ■午前、 <b>ロス・コンドレス展望台</b> までのハイキングへご案内します[所要時間:片道約40分]。天候が良ければフィッツロイ山とエル・チャルテンの町並みが同時に見ることができます。また、エル・チャルテン北部のデシエルト湖へもご案内します。 [エル・チャルテン泊]
8 エル・チャルテン エル・カラファテ	■午前、専用バスにて、 <b>エル・カラファテ</b> へ戻ります。 ■午後、エル・カラファテ市内にて、ショッピングなどをお楽しみください。 <<エル・カラファテに連泊です>> [エル・カラファテ泊]
9 エル・カラファテ (ペリト・モレノ氷河)	■終日、 <b>世界遺産 ロス・グラシアレス国立公園</b> の観光。「生き続ける氷河」 <b>ペリト・モレノ氷河</b> へご案内します。観光ボートにて、氷河の近くまでのミニクルーズや、地上展望台からの間近に迫る壮大なペリト・モレノ氷河をお楽しみいただけます。 ■夕食には、アルゼンチン・ビーフステーキをお召し上がりください。 [エル・カラファテ泊]
10 エル・カラファテ ブエノスアイレス	■午前、航空機にて、ブエノスアイレスへ(注2)。 ■夕刻、エア・カナダにて、トロントへ[16:45発]。 [機中泊]
11 トロント	■朝、トロント到着後、エア・カナダを乗継ぎ、帰国の途へ。 日付変更線通過 [機中泊]
12 羽田 千歳	■午後、羽田空港到着[16:50着]。 ■夕刻、国内線にて、千歳へ。 ■夜、千歳空港到着後、解散[21:30着]。 スーツケース無料託送サービス 空港～ご自宅 [機中泊]